

平成29年度 事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

公益財団法人永井科学技術財団の平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)期間における理事長の業務執行および事業内容について、以下のとおりご報告いたします。

1. 「平成28年度事業報告・決算報告」に関する事項

理事長は、平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の事業報告、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書・同内訳表、財務諸表に対する注記および平成29年3月31日現在財産目録の各案を作成し、平成29年4月28日に監事の監査・承認を受け、同日付で監査報告書を受領した。

なお、本内容は5月の理事会および6月の評議員会に付議された。

2. 「理事会」に関する事項

理事長は、平成29年5月9日付にて各理事に対し、下記の第1号から第4号の決議事項を提案し、平成28年5月16日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案全議案は原案どおり承認可決された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

決議事項

第1号議案 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)事業報告案の承認

第2号議案 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および同内訳表、財務諸表に対する注記ならびに平成29年3月31日現在財産目録案の承認

第3号議案 定時評議員会の招集

平成29年6月8日にホテルオークラレストラン(名古屋市)において、次の報告および議案審議のため定時評議員会を招集

報告事項 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)事業報告

議案事項 (1) 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および平成29年3月31日現在財産目録案の承認

3. 「定時評議員会」に関する事項

理事長は、平成29年5月16日の理事会決議事項の承認をもって同5月18日付にて定時評議員会を招集した。これにより、平成29年6月8日に定時評議員会が開催され、評議員(8名)出席のもと下記報告事項および第1号の決議事項について

審議された。結果、提出された報告事項および各決議事項は原案どおり承認可決され、同日付で定時評議員会議事録を作成した。

決議事項

報告事項 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)事業報告

決議事項

第1号議案 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)
収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および平成29年3月
31日現在財産目録案の承認

4. 平成29年度上期「国際交流助成金」「大学院生海外研修助成金」および「科学技術育成教育助成金」に関する事項

本件については、平成29年4月1日～同年5月8日まで、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、以下の応募申請を受け付けた。

- 1) 国際交流助成金・・・・・・・・ 6件
- 2) 大学院生海外研修助成金・・・・ 9件
- 3) 科学技術育成教育助成金・・・・ 8件

5. 「選考委員会による助成審査および審議結果」に関する事項

本件については、前項における平成29年度上期の国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および科学技術育成教育助成金応募申請23件について、平成29年5月29日に選考委員会を開催し、各選考委員の審議・審査の結果、以下の17件が採択され、理事会に付議することで決定された。

① 平成29年度上期国際交流助成金

本件は、豊橋技術科学大学 足立 望(ENM Meeting on Metallic Glasses 2017 国際会議で研究発表)はじめ申請4件を採択

② 平成29年度上期大学院生海外研修助成金

本件は、名古屋大学 吉田智貴(The 7th Asian Particle Technology Symposium (PRiME2016)にて研究発表・調査)はじめ申請9件を全件採択

③ 平成29年度上期科学技術育成教育助成金

本件は、スーパーサイエンス・ハイスクール(S SH)東海フェスタ2017 (S SH指定高校生による科学技術の研究発表等および情報交流会)実行委員会はじめ申請4件を採択

なお、同日付で、選考委員長より審議結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

6. 「助成金交付決定理事会」に関する事項

理事長は、前項の選考委員会の決定を受けて、平成29年6月6日付にて各理事に対し、下記の報告事項および決議事項を提案し、平成29年6月13日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案議案は原案どおり承認可決

された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

報告事項 平成29年度上期 国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および
科学技術育成教育助成金交付選考

議 案 平成29年度上期 国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および
科学技術育成教育助成金交付承認

助成金額については、以下の総額380万円と決定した。

- 1) 国際交流助成金は豊橋技術科学大学 足立 望はじめ4名に対し計
120万円の助成
- 2) 大学院生海外研修助成金は、名古屋大学 吉田 智貴はじめ9名に
対し計120万円の助成
- 3) 科学技術育成教育助成金は、スーパーサイエンス・ハイスクール
(SSH)東海フェスタ2017実行委員会はじめ4件に対し
計140万円の助成

7. 「平成29年度上期各助成金交付」に関する事項

本件については、平成29年6月13日の理事会決議に基づき、平成29年度
上期国際交流助成金(4名)、大学院生海外研修助成金(9名)および科学技術育成
教育助成金(4名)の各助成先に対し、助成金交付決定通知を行うとともに、助成金
交付申請書の提出を求め、その申請に基づき渡航日または開催日の1ヵ月前までと
して助成金を交付した。なお、当上期以降に発生するものについては、下期での
交付となる。

8. 「平成29年度下期科学技術育成教育助成金」交付選考の件

本件については、平成29年7月21日、名古屋市立大学が主催する高校化学
グランドコンテスト実行員会より当財団へ寄附金応募の依頼があった。その応募
内容を検討した結果、当財団の科学技術育成教育助成に相当した内容であり、科学
技術育成教育助成申請として受け付けた。その申請内容を選考委員長に審査依頼し
た結果、事業の目的に沿った申請であり、助成すべき内容と判断されました。

9. 受賞者交歓会の開催に関する事項

理事長は、当財団事業の一つである「平成29年度受賞者講演・交歓会」について
平成29年10月26日に名古屋市内の「ホテル ルブラ王山」で開催することを同年
8月22日に決定し、同年9月5日付にて前年度までの受賞者他関係各位へ案内した。

なお、講演会の講演者および演題は以下のとおりである。

1) 受賞者講演：青木 公也氏

(中京大学 工学部 機械システム工学科 教授)

演題：「人に学ぶ素形材の外観検査自動化技術—産学連携研究事例—」

2) 特別講演：松尾 清一氏

(国立大学法人名古屋大学 総長)

演題：「名古屋大学の現状と未来 - NU MIRAI 2020 について -」

10. 平成29年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金および同年度下期大学院生海外研修助成金に関する事項

本件については、平成29年9月15日～同年11月17日までの2ヵ月間、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、合計36件の応募申請を受け付けた。

- 1) 財団賞の申請・・・・・・・・・・17件
- 2) 研究奨励金の申請・・・・・・・・7件
- 3) 共同研究奨励金の申請・・・・・・・・2件
- 4) 素形材融合分野奨励金の申請・・・・5件
- 5) モノづくり試作奨励金の申請・・・・1件
- 6) 大学院生海外研修助成金の申請・・・・4件

11. 「選考委員会(平成29年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金の贈呈および同年度下期大学院生海外研修助成金交付)」に関する事項

本件については、前項における平成29年度財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金および同年度下期大学院生海外研修助成金の応募申請36件につき選考委員全員の査読審査を経た後、平成29年1月23日に選考委員会を開催した。各選考委員による選考委員会の審議・審査の結果、以下の32件が採択され、理事会に付議することで決定された。

① 平成29年度財団賞候補

本件は、財団賞申請17件のうち、学術賞に名古屋工業大学の小畑亜希子はじめ5件、技術賞に日比野工業株式会社の犬塚浩一他2名はじめ4件、奨励賞に名古屋大学の小沢 浩はじめ4件の計13件を採択

② 平成29年度研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金候補およびモノづくり試作奨励金

本件は、研究奨励金に産業技術総合研究所の浦田千尋はじめ7件、共同研究奨励金に名古屋工業大学の本林健太他1名グループはじめ2件、素形材融合分野奨励金に愛知工業大学の梶 克彦他5件、モノづくり試作奨励金に名古屋芸術大学の沢邊美駒の1件が申請とおり計15件を採択

③ 平成29年度下期大学院生海外研修助成金候補

本件は、豊橋技術科学大学の山田裕也はじめ申請どおり4件を採択

なお、同日付で、選考委員長より審議・審査結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

1 2. 「理事会(平成29年度財団賞等贈呈、同年度下期助成金交付決定)」に関する事項

前記の選考委員会による平成29年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金の贈呈および同年度下期大学院生海外研修助成金交付の採択結果に基づき、定款第39条第2項および第3項に則り、平成30年1月26日付にて各理事に対し選考委員会審議結果の報告とともに本件の決定についての議案を提案、理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、添付資料に記載の贈呈者・交付者に助成することを平成30年2月2日付で承認可決した。

なお、贈呈・交付金額については、財団賞の学術賞に1件あたり金70万円を5件、技術賞に1件あたり金50万円を4件、奨励賞に1件あたり金30万円を4件、研究奨励金に1件あたり金30万円を7件、共同研究奨励金に1件あたり金70万円を1件、素形材融合分野奨励金に1件あたり金50万円を5件、モノづくり試作奨励金に金30万円の計28件に対し総額1300万円の贈呈、また、大学院生海外研修助成金は欧州・米国圏は1件あたり金15万円を2件、アジア圏は1件あたり金10万円を2件の計4件に対し50万円の交付として、それぞれ決定した。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

1 3. 平成29年度下期大学院生海外研修助成金の交付に関する事項

本件については、平成30年2月2日の理事会決議に基づき、平成29年度下期大学院生海外研修助成金(3件)の各助成金交付者に対し「助成金交付決定通知」を行うとともに「助成金交付申請書」の提出を求め、その申請に基づき各交付者の渡航日の1ヵ月前までに助成金を交付することとした。

なお、助成金交付者3件は平成30年度の交付予定となる。

1 4. 平成29年度助成事業の実績等に関する事項

当年度事業における財団賞・奨励金・助成金については、助成計画17,600千円(50件/うち予備300千円)に対し、総額17,600千円(50件/予備費は科学技術育成教育助成金に補てん)の助成実績となった。

1 5. 平成29年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金およびモノづくり試作奨励金贈呈式に関する事項

本件については、平成30年2月2日の理事会決議に基づき、平成29年度財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)受賞者および研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金の贈呈者に対し、平成30年2月6日に各贈呈決定通知を発送するとともに、平成30年3月6日にホテルオークラレストランにおいて各受賞者・奨励者が出席のもとで滞りなく執り行われた。

16. 「理事会」に関する事項

本件は、平成30年3月6日にホテルオークラレストランにおいて、以下の報告事項を報告し、決議事項については原案どおり承認可決された。

報告事項

1. 平成29年度事業報告の件
2. 平成29年度収支決算見込み報告の件

決議事項

- 第1号議案 平成30年度事業計画案承認の件
- 第2号議案 平成30年度収支予算案承認の件
- 第3号議案 平成29年度余剰金を基本財産へ繰入れる件
- 第4号議案 平成30・31年度選考委員選任の件

以 上